

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信

vol.130

発行：令和5年4月25日 袋井市教育委員会

全国学調の一部がオンラインで実施される

～教育の情報化の取組～



今年度の全国学力学習状況調査では、コンピューター使用型（C B T）テストが初めて実施されました。中学3年生英語の話す能力を測る問題では、学習用端末の画面とイヤホンから問題が提示され、生徒たちはマイクに向かって英語で話し掛けて回答しました。音声は録音され、採点が行われます。また、小学6年生は、学習への意識や生活習慣に関する調査が、今年度から学習用端末を使っての回答となりました。いずれも、1人1台端末の実現によって可能になったテスト方式です。

C B Tは今後、様々な方式の問題に採用が拡大されていく方針です。日常の様々な場面で、教育の情報化が推進されていきます。

※WEBサイト「ふくろい教育ドットコム」のURLならびにQRコードはコチラ <https://fukuroi-kyouiku.com>

【英語「話す」問題に取り組む生徒(袋井中学)】



【端末で質問に回答する児童(三川小)】

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。 袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

